

5 地域の情報化

(2) 現計画の検証

施策	主な取り組み	進捗状況	問題・課題	今後の見通し、方向性
情報化の基盤整備	光ファイバー網の整備促進	民間事業者により、平成25年度に美禽・報徳・野崎などに光ファイバー網が拡大された。	未整備の農村地区の一部の方から光ファイバー網の整備要望がある。	民間事業者との協力により、整備を進めていく。
情報通信の活用推進	高度情報処理の推進による住民利便性の向上 (電子申請システム※、簡易申請システム)	イベントや講座の申込・一部の申請などに活用している。	更なるシステムの活用が必要。	住民の利便性向上のため、システムを活用した申請・申込受付・アンケートなどの件数を増やす。
	セキュリティ対策の充実	セキュリティ対策の設定強化実施、迷惑メール対策の強化、ファイアウォール強化及びクライアント監視の実施等を行い個人情報外部流出防止を図っている。	特になし	各種対策の継続実施及びイレギュラーケースへの対応強化
情報化時代に対応した人材の育成	情報化に対応した学習機会の充実	美幌高等学校と連携し、隔年であるがパソコンの基礎から学ぶ講座を継続して開催できている。基礎を学ぶ機会がこの講座しかないこともあり、現在においても需要が高い。	他の機関・団体によるパソコン講座開催の是非と、個々のスキルに応じたきめ細かい指導が必要。	隔年開催の講座については現状維持とする。ただし、毎年開催の可能性について検討する。

※電子申請システム：住民が自宅のパソコンからインターネットを通して行政手続きを行うことができるコンピューターシステム。

(3) 意見、提案

☺：小学生 ☻：中高生 ☼：育児ママ ☽：自衛隊 ☿：高齢者 ●：町民 ○：職員

- インフラ整備は、行政の重要な仕事と私は認識していますが、一刻も早く光ファイバー網の構築をして頂きたい。パソコンを使っているならば、ご承知のことと思いますが、現在インターネットが常時繋がっていることが前提になっています。道でいえば高速道路です。私のように切れかかったロープを綱渡りしている者にとっては、不公平感なんてものじゃありません。「ホームページで情報公開しています。」この言葉に怒りを覚えます。皆が利用できるようになってからにしてほしいものです。ここ数年の変化は著しいものがあります。1年もたてばもっと不自由になるでしょう。本当に困っています。市街地に住む方も128kbの通信速度でいられますか？NTTは採算が合わないことはやりません。町が動かなければいつになるか分かりません。1日でも早く利用できるようにしなければ変化に取り残されるでしょう。電気、電話、光これらを同一に考えられないのであれば、美幌町も取り残される自治体の一つになるでしょう。